

金沢大学大学教育開放センターの事業概要 (平成 16 年度)

I 開放事業

1 通常の大学公開講座

(1) 講座名：古典文学の受容と新生

主任講師：上田 正行 受講者：17 名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1	4/24	「にこりえ」と「心中天網島」	文学部教授 上田 正行
2	5/1	「多情多恨」と源氏物語	文学部教授 上田 正行
3	5/8	「葉草取」と能	文学部教授 上田 正行
4	5/15	「春昼」と源氏物語	文学部教授 上田 正行
5	5/29	「草枕」と古物語	文学部教授 上田 正行
6	6/5	「山椒大夫」と説経	文学部教授 上田 正行
7	6/12	「李陵」と中国の古典	文学部教授 上田 正行
8	6/19	「小將滋幹の母」と今昔物語、 世継物語	文学部教授 上田 正行

(2) 講座名：音楽の楽しみ方いろいろ(Ⅳ)－い ろいろな楽器を楽しんでみよう－

主任講師：篠原 秀夫 受講者：11 名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1	5/8	ラテン楽器とそのアンサンブル	教育学部教授 篠原 秀夫
2	5/15	単音楽器（ミュージックベル、 トーンチャイム、ペット ホーン等）とそのアンサンブル	教育学部教授 篠原 秀夫

(3) 講座名：美術へのいざないⅧ 大人の造 形遊び－デジタルカメラを使っ たイメージビデオ制作－

主任講師：鷺山 靖 受講者：17 名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1	5/15	参考作品の鑑賞・説明 デ ジタルカメラの操作説明 デジタルカメラによる撮影 (サテライト・プラザ近辺の 名所など)	教育学部助教授 鷺山 靖 教育学部助教授 江藤 望
2	5/16	パソコンを使って、イメー ジビデオ作品の制作 作品 鑑賞会	教育学部助教授 鷺山 靖 教育学部助教授 江藤 望

(4) 講座名：大きな宇宙と小さな素粒子

主任講師：村上 敏夫 受講者：39 名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1	5/29	素粒子で始まる宇宙：ピッ グバン	理学部助教授 末松大二郎
2	6/5	宇宙の始まりとガンマ線バ ースト	理学部教授 村上 敏夫
3	6/12	素粒子とは何か：湯川の中 間子からクォークまで	理学部教授 鈴木 恒雄
4	6/19	クォークって何？ ―質量 の起源―	理学部助手 出淵 卓
5	6/26	アインシュタインの相対性 理論	理学部教授 青木 健一
6	7/3	暗黒物質と暗黒エネルギー	理学部助教授 寺尾 治彦
7	7/10	中性子星とブラックホール	理学部助手 米徳 大輔
8	7/17	消えた反物質	理学部教授 久保 治輔

(5) 講座名：九谷焼－伝統と創造－

主任講師：佐々木達夫 受講者：20名

回	月/日	テ－マ	講 師
1	6/ 2	九谷の歴史と考古学調査	文学部教授 佐々木達夫
2	6/ 9	九谷の伝統から生れた現代陶芸	金沢美術工芸大学教授 久世 健二
3	6/16	九谷の美の創造過程	陶芸家 中村 卓夫
4	6/23	九谷の伝統と現代	陶芸家(人間国宝) 徳田八十吉
5	6/30	九谷古窯跡の保存と活用	古九谷修古祭主催者 上口 昌徳

(6) 講座名：暮らしと法

主任講師：尾島 茂樹 受講者：83名

回	月/日	テ－マ	講 師
1	6/19	お金がない？ 一夜逃げか破産かー	法学部助教授 福本 知行
2	6/26	危ない契約	法学部教授 尾島 茂樹
3	7/3	これって犯罪じゃないの？	法学部助教授 齋藤 彰子
4	7/10	ネギとアイスの値段は高い？ ー暮らしと経済法ー	法学部助教授 川島富士雄
5	7/17	知らなきや損する税金の話	法学部助教授 佐々木潤子

(7) 講座名：金沢の伝統文化と茶道

主任講師：加納 重義 受講者：103名

回	月/日	テ－マ	講 師
1	7/10	金沢の伝統文化と茶道（コーディネーター基調講義）	工学部教授 加納 重義
2		三百余年の伝統を伝える寒雄釜	御釜師十四代 宮崎 寒雄
3		現代に生かす大樋焼三三〇年の伝統	大樋焼本家十代 大樋長左衛門(年朗)
4		金沢の伝統文化を育んだ裏千家茶道	裏千家茶道教授 大島 宗翠

(8) 講座名：コードネームを使った簡単なピアノ伴奏講座 初級コース

主任講師：篠原 秀夫 受講者：16名

回	月/日	テ－マ	講 師
1	7/10	基本的な和音の練習、コードの理論Ⅰ	教育学部教授 篠原 秀夫
2	7/17	いろいろなリズムパターンの練習と応用、コードの理論Ⅱ	教育学部教授 篠原 秀夫

(9) 講座名：幼児教育の現場から考える子育て学

主任講師：大久保英哲 受講者：22名

回	月/日	テ－マ	講 師
1	7/17	悪化している日本の子育て環境（若者のとまどい）	教育学部教授 教育学部附属幼稚園園長 大久保英哲
2	7/21	親の離婚とこどもたち（民事事件の現場から）	山腰法律事務所 弁護士 山腰 茂
3	7/23	いしかわの子育て事情	いしかわ子育て支援財団 専務理事 谷内 迪子
4	8/9	事例から考える子育て	教育学部附属幼稚園 研究部教諭 5名
5	8/10	保健室の現場から考える子育て	教育学部附属幼稚園 養護教諭 渡辺 響代
6	8/24	子どもの見方を変えてみよう（ポータープログラムから学ぶ）	ポーター協会 出村 正栄
7	8/30	聴き上手になろう（臨床心理士に学ぶこどものカウンセリング）	金沢市教育プラザ 富樫・主任心理士 熊谷有紀子
8	9/4	子育ては己育て	教育学部附属幼稚園 副園長 池田三津子

(10) 講座名：ミツバチの不思議と趣味の養蜂

主任講師：山田 敏郎 受講者：25 名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1-1	7/24	趣味の養蜂を始めて	工学部教授 山田 敏郎
1-2		ミツバチの生態と養蜂の基本	石川県養蜂組合役員 油井 利雄
1-3		実践養蜂技術 (Ⅰ)	石川県養蜂組合役員 下橋 芳夫
1-4		実践養蜂技術 (Ⅱ)	石川県養蜂組合役員 小坂 隆

(11) 講座名：脳細胞遺伝子学講座

主任講師：東田 陽博 受講者：7 名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1	8/19	ショウジョウバエ実験の概要と RNAi 法	医学系研究科教授 東田 陽博
2	8/20	ショウジョウバエ神経系染色	医学系研究科教授 東田 陽博

(12) 講座名：脳の世界への招待状 ―画像診断技術の最前線―

主任講師：川井 恵一 受講者：37 名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1	8/28	脳の世界へようこそ ―脳科学への招待状―	医学部保健学科教授 川井 恵一
2	9/4	脳を開く科学のメス ―量子の世界を利用する―	医学部保健学科教授 天野 良平
3	9/11	脳の中を診る ―X 線断層 (CT) を駆使して―	医学部保健学科教授 鈴木 正行
4	9/18	脳の病気を探る ―微細構 造の磁気共鳴画像 (MRI) 診断―	医学部保健学科教授 鈴木 正行
5	9/25	脳の働きを覗く ―機能 MRI への挑戦―	医学部保健学科助教授 宮地 利明
6	10/2	脳と対話する ―脳の機能 を映し出す核医学診断―	医学部保健学科助教授 辻 志郎
7	10/9	脳への挑戦 ―新しい画像 診断薬剤を求めて―	医学部保健学科教授 川井 恵一

(13) 講座名：薬局見学・体験ツアー

主任講師：鈴木 永雄 受講者：5 名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1	9/2	薬剤師の仕事、ファーマシ ューティカルケア、NPO ハ ート・アカンサス薬局見学	薬学部教授 鈴木 永雄
2	9/9	NPO ハート・アカンサス薬 局模擬調剤体験	薬学部助教授 松下 良 薬学部助教授 伯水 英夫
3	9/16	中村漢方薬局見学	薬学部臨床助教授 中村 正人 (中村漢方薬局開設者)
4	9/30	医学部附属病院薬剤部見学	アカンサス薬局薬剤師 塩村 和子 アカンサス薬局薬剤師 山田 順子 アカンサス薬局薬剤師 大柳賀津夫 医学部附属病院助教授 横川 弘一

(14) 講座名：統一から 13 年経った旧ドイツ
民主共和国の人々の暮らし

主任講師：菊池 悦朗 受講者：8 名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1	9/4	ポツダムの交通文化と人々 の暮らし	外国語教育研究セ ンター教授 菊池 悦朗
2	9/11	東西両ベルリン地区の交通 文化の現状―その 1	外国語教育研究セ ンター教授 菊池 悦朗
3	9/18	西ドイツ人に飲み込まれた 人々	法学部教授 楠根 重和
4	9/25	ある家族の肖像	金沢大学非常勤講師 岡本 亮子
5	10/2	(旧)東ドイツからみた(旧)西 ドイツと日本	北陸大学教授 田村 光彰
6	10/9	東西両ベルリン地区の交通 文化の現状―その 2	外国語教育研究セ ンター教授 菊池 悦朗

(15) 講座名：コードネームを使った簡単なピアノ伴奏講座 中級コース

主任講師：篠原 秀夫 受講者：11名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1	10/9	基本的なコードを使った伴奏の練習	教育学部教授 篠原 秀夫
2	10/16	その他のいろいろなコードの理論と奏法	教育学部教授 篠原 秀夫

(16) 講座名：ケミカルマジックを演じてみよう！

主任講師：染井 正徳 受講者：8名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1	10/16	ケミカルマジックの実験と講義 (1)	薬学部教授 染井 正徳
2	10/23	ケミカルマジックの実験と講義 (2)	薬学部助教授 山田 文夫
3	10/30	ケミカルマジックの実験と講義 (3)	薬学部助手 山田 康司
4	11/3	金大祭で、学んだ成果を一般市民学生達の前でマジシャンとして演じて見せるショーを開催	薬学部教授 染井 正徳 薬学部助教授 山田 文夫 薬学部助手 山田 康司

(17) 講座名：暮らしに生きる大学の研究 シリーズⅠ

主任講師：鈴木 漠 受講者：5名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1	10/16	文学と私たちの暮らし・生活 - ところ豊かな生活と文学 -	文学部教授 西村 聡
2	10/23	教育と私たちの暮らし・生活 - 子どもと学校と教育改革の今 -	教育学部助教授 山本 敏郎
3	10/30	経済学と私たちの暮らし・生活 - 暮らしに生きる身近な経済 -	経済学部教授 海野 八尋
4	11/6	法学と私たちの暮らし・生活 - 選挙と暮らし -	法学部助教授 河村 和徳

(18) 講座名：美術へのいざないⅨ - 人物油彩画 -

主任講師：大村 雅章 受講者：10名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1	10/20	画材の説明、スケッチ、構図決定、地塗り	教育学部助教授 大村 雅章 教育学部助教授 鷺山 靖
2	10/27	下地デッサン、暗部、明部彩色	教育学部助教授 大村 雅章 教育学部助教授 鷺山 靖
3	11/3	中間色の塗布、有彩色による中塗り	教育学部助教授 大村 雅章 教育学部助教授 鷺山 靖
4	11/10	固有色による彩色	教育学部助教授 大村 雅章 教育学部助教授 鷺山 靖
5	11/17	細部描写、完成	教育学部助教授 大村 雅章 教育学部助教授 鷺山 靖
6	11/24	鑑賞会、講評会	教育学部助教授 大村 雅章 教育学部助教授 鷺山 靖

(19) 講座名：生涯スポーツ入門 - 豊かなスポーツライフ、生涯スポーツ社会の実現に向けて -

主任講師：鈴木 漠 受講者：9名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1	11/10	スポーツの意義と生涯スポーツの現状	大学教育開放センター教授 鈴木 漠
2	11/17	みんなのスポーツ施策のあゆみ - 「スポーツ振興基本計画」 -	大学教育開放センター教授 鈴木 漠
3	11/24	総合型地域スポーツクラブと広域スポーツセンターの概要	大学教育開放センター教授 鈴木 漠
4	12/1	学社融合と総合型地域スポーツクラブ	大学教育開放センター教授 鈴木 漠

(20) 講座名：教育と法

主任講師：畑 安次 受講者：14名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1	2/18	憲法と教育	法学部教授 畑 安次
2	2/25	学校教育と法	教育学部教授 田邊 俊治
3	3/4	社会教育・生涯学習と法	大学教育開放センター助教授 浅野 秀重
4	3/11	学校教育・社会教育における事故と法	大学教育開放センター助教授 浅野 秀重
5	3/18	教育行政と法	法学部教授 畑 安次

(21) 講座名：美術へのいざないX－塑造による
頭像の制作－

主任講師：江藤 望 受講者：10名

回	月/日	テ ー マ	講 師
1	2/26	心棒制作 粘土による頭像の制作	教育学部助教授 江藤 望
2	2/27	粘土による頭像の制作	教育学部助教授 江藤 望
3	3/5	粘土による頭像の制作	教育学部助教授 江藤 望
4	3/6	粘土による頭像の制作	教育学部助教授 江藤 望
5	3/12	粘土による頭像の制作	教育学部助教授 江藤 望
6	3/13	粘土による頭像の制作	教育学部助教授 江藤 望
7	3/19	石膏取り	教育学部助教授 江藤 望
8	3/20	石膏取り	教育学部助教授 江藤 望

2 ビデオ・ライブラリー公開セミナー

「健やかに人生をいきるために」(平成16年度作成)のビデオ3本を公開し、専門の染井正徳先生(大学院自然科学研究科教授、大学教育開放センター長)による質問、相談の時間を設けて実施した。

開催日時

(実施時間帯、①②回は10:30～12:00 ③回は13:30～15:00)

①平成16年10月31日(日) 「たばこと健康」

(染井 正徳 大学院自然科学研究科 教授)

②平成16年11月 1日(月) 「内分泌錯乱化学物質(環境ホルモン)」

(木津 良一 大学院自然科学研究科環境科学専攻 助教授)

③平成16年11月 1日(月) 「くすりの正しいのみ方十カ条」

(松下 良 大学院自然科学研究科生命科学専攻 助教授)

概 要

臨場感溢れる映像とともに質問に対し染井先生の指導、丁寧な応答があり、参加者からは好評であった。

また、専攻学生からの活発な専門的な質問、個人的な相談があり、相当の成果があった。

併せて、ビデオの貸し出しを行った。

3 平成16年度 北陸6大学連携 まちなかセミナー(金沢会場)

開催日時

平成16年11月14日(日) 14:00～16:30

開催場所

金沢大学 サテライト・プラザ(金沢市西町3番丁16)

テ ー マ

北陸発の先端産業―北陸の産業と大学の研究―

趣 旨

北陸には、地域に根ざした様々な産業がありその活動を展開している。独自の研究成果等を生かしてその分野の文字どおり先端を歩みながら、産業の活性化に貢献するとともに、人々の暮らしや生活に影響を与えている。

地域の先端的な産業と大学の研究との関わり、又は先端的な分野の研究や取組の進捗状況などについて理解し、学び合う機会として実施する。

次 第

開会挨拶 金沢大学理事(情報担当)・社会貢献室長 橋本哲哉

講義1 液相コーティングによる機能性酸化物被膜作製と起業

富山大学工学部 蓮覚寺聖一 教授

講義2 有機物でつくる超薄型次世代ディスプレイ・有機ELディスプレイ

北陸先端科学技術大学院大学材料科学研究科 村田英幸 助教授

講義3 ユビキタス社会を支援する次世代リチウム電池技術への取り組み

福井大学大学院工学研究科 荻原 隆 助教授

協議 進 行 金沢大学大学教育開放センター長 染井正徳

閉会挨拶 金沢大学大学教育開放センター長 染井正徳

主催

富山大学 福井大学 金沢大学

後援

富山県教育委員会 福井県教育委員会 石川県教育委員会

参加者数

43人

状況

地域の方々の多様な学習へのニーズに応え、自己発見、自己啓発、相互交流を促進する「知との出会い」の機会として実施し、住民の皆様の生涯にわたる学習活動を支援するとともに、北陸地区の大学間連携の強化に資することを目的として開催した。

金沢会場では、北陸における先端的な研究が、人々のくらしや産業とどう関わっているかを考えようと、「北陸発の先端産業」をテーマとして設定した。

富山大学、北陸先端科学技術大学院大学、そして福井大学の先生方から塗膜、ディスプレイ、リチウム電池について、研究の現段階と今後の展望について講義の後、参加された方々との間で質疑応答がなされた。

研究を進める上での課題が語られるとともに研究の成果が人々のくらしにどう寄与する可能性があるかなどについても率直に意見交換がなされた。

最後に、染井正徳大学教育開放センター長が、まとめを行うとともに11月23日には、福井大学構内のアカデミーホールで、「北陸発の教育」をテーマに福井会場でのセミナーが開催されると予告し、金沢会場でのセミナーを終えた。




北陸発、知的探求の旅。



北陸6大学連携 まちなかセミナー

富山 「北陸発のくらし」
会場 富山大学山内校舎サテライト
（富山県富山市）

日時 平成16年10月30日（土）
14:00～16:30

講師 藤田孝子（富山大学工学部助教授）
（富山県立総合文化センター）
川上光彦（富山大学文学部助教授）
（富山県立総合文化センター）
武田昌弘（富山大学文学部助教授）
（富山県立総合文化センター）
進行 神川雅子（富山大学文学部）
（富山県立総合文化センター）

問い合わせ 富山大学山内校舎サテライトセンター
電話 0778-845-4356

金沢 「北陸発の先端産業」
会場 金沢大学工学部
（金沢市）

日時 平成16年11月4日（日）
14:00～16:30

講師 藤田孝子（富山大学工学部助教授）
（富山県立総合文化センター）
川上光彦（富山大学文学部助教授）
（富山県立総合文化センター）
武田昌弘（富山大学文学部助教授）
（富山県立総合文化センター）
進行 神川雅子（富山大学文学部）
（富山県立総合文化センター）

問い合わせ 金沢大学工学部
電話 076-294-3272

「北陸発の教育」
会場 福井大学アカデミーホール
（福井市）

日時 平成16年11月22日（水・祝日）
14:00～16:30

講師 藤田孝子（富山大学工学部助教授）
（富山県立総合文化センター）
川上光彦（富山大学文学部助教授）
（富山県立総合文化センター）
武田昌弘（富山大学文学部助教授）
（富山県立総合文化センター）
進行 神川雅子（富山大学文学部）
（富山県立総合文化センター）

問い合わせ 福井大学アカデミーホール
電話 0776-27-4060

富山大学・富山県立総合文化センター・金沢大学・福井大学・北陸先端科学技術大学院大学・富山県立総合文化センター・富山県教育委員会・福井県教育委員会・石川県教育委員会

4 金沢大学・生涯学習推進「講演とリレートークの集い 2005」

趣 旨

市町村合併が進められることに伴い、財政難や人員削減を理由に、生涯学習施策の停滞傾向、さらには、旧自治体が進めてきた施策の特色までもが失われかねない状況も見受けられるなど、さまざまな影響が出始めている。

特に市町村においては、公民館の配置の在り方をはじめ身近な学習機会をどのように進めるべきかが課題となっている。こうした中、学習機会の提供と場づくりについて、関係機関・団体の連携、ネットワーク構築を視野に入れた新たな方策について、県・市町村・大学等の生涯学習関係者が集い、市民の方々と共に考える機会とする。

日 時

平成17年2月26日（土）13：30～16：30

会 場

金沢市西町教育研修館（金沢大学サテライト・プラザ）3階集会室

テ ー マ

時代の変化に応じた生涯学習推進と学習機会の在り方―市町村における学習機会の提供と場づくりの新たな方策を求めて―

次 第

開会あいさつ 染井正徳（金沢大学大学教育開放センター長）

講 演 生涯学習の推進とネットワーク型行政

―学習機会の新しい在り方を求めて―

講師 札幌国際大学教授 小山忠弘 氏

リレートーク テーマ 市町村における学習機会の提供と場づくり

司会・コーディネーター 札幌国際大学教授 小山忠弘

発言者 大西智子（金沢市芳斎公民館主事）

梅田和秀（石川県立生涯学習センター社会教育課長）

城森順子（石川県民大学校大学院修了者）

西本宗之助（金沢大学公開講座受講者）

嶋崎 博（能美市教育委員会生涯学習課課長補佐）

浅野秀重（金沢大学大学教育開放センター助教授）

閉会あいさつ 染井正徳（金沢大学大学教育開放センター長）

概 要

小山氏からは、1)市町村合併とネットワーク型行政、2)生涯学習行政と社会教育行政、3)学習機会の新しい在り方の3つの柱立てのもと、現在進捗する市町村合併の中で、社会教育や生涯学習行政をいかに進め、より良い学習機会を地域住民に提供すべきかについての講義があった。

このあと、城森、西本の両氏からは、県や大学が提供する学習機会に対する思いや期待について、また、大西、梅田、嶋崎の各氏からは、地域住民に学習機会を提供する側の立場から、ねらい・効果などについての話があった。

今回は、参加型の集い「リレートーク」という進め方に沿って、生涯学習の機会を提供する側と参加する側から、そして一般参加者の側から、本音の意見が交わされ、相互に理解を深めることができた。

公開講座受講者や一般市民、公民館主事など社会教育関係者、大学や行政関係者の参加を得て、積極的な発言があり、実り多くして終了することができた。

II 共催事業

I 金沢大学共催講座

石川および県内の市町村において、各教育委員会との共催により金沢大学共催講座を開催した。その内容は次のとおりである。

七 尾 市

時 刻：13:30～14:30
会 場：七尾サンプラザ21会議室
講座名：公民館主事研修(女子)

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
8/25	最近の若者事情：なぜ大人になれないのか	文学部助手 田邊 浩	16

時 刻：19:30～21:00
会 場：七尾市役所201室
講座名：公民館職員研修

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
9/2	市町村合併と地域の活性化	大学教育開放センター助教授 浅野 秀重	92

時 刻：14:00～15:00
会 場：七尾市役所201室
講座名：心の健康問題あれこれ

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
9/22	心が壊れていく子どもたち	教育学部教授 金子 功榮	45

時 刻：15:00～16:00
会 場：七尾市役所201室

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
9/26	子育ては親育て	医学部保健学科教授 坂井 明美	150

小 松 市

時 刻：13:30～14:30(11/16)、14:30～16:00(2/9)
会 場：おびし荘

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
11/16	あなたの人権 わたしの人権	開放センター助教授 浅野 秀重	14
2/9	危ない契約	法学部教授 尾島 茂樹	40

輪 島 市

時 刻：13:30～15:30
会 場：輪島市立上野台中学校
講座名：NO2調査

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
7/20	空気中のNO ₂ を調べよう	理学部教授 田嶋 和江	7

珠 洲 市

時 刻：13:30～15:00
会 場：珠洲市宝立公民館(10/2)、珠洲市三崎公民館(10/16)、
珠洲市若山公民館(11/6)、珠洲市大谷公民館(12/4)
講座名：自ら学びそして活かそう まちづくりに

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
10/2	こころの健康生きがいづくり	医学部保健学科教授 小山 壽子	45
10/16	中・高齢者にふさわしい軽運動	大学院教育研究科 中谷 朋美 大学院教育研究科 小川 直子	37
11/6	身近な省エネ	工学部助手 酒井 忍	26
12/4	中・高齢者の生きがいづくり	大学教育開放センター助教授 浅野 秀重	44

加 賀 市

時 刻：19:30～21:00
会 場：片山津地区会館

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
2/14	いのちの輝きを食卓から考えよう	自然科学研究科教授 染井 正徳	60

松 任 市

時 刻：13:30～15:00
会 場：松任市民会館

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
8/25	老人期のメンタルヘルス	医学部保健学科教授 小山 壽子	30

寺 井 町

時 刻：14:00～15:30

会 場：寺井町老人福祉センター「亀齢荘」

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
6/9	老年期のメンタルヘルス	医学部保健学科教授 小山 善子	77
9/22	糖尿病ーなぜ怖い？ どうすれば怖くないか？	医学部保健学科教授 城戸 照彦	81

美 川 町

時 刻：9:30～12:00(8/5),14:00～16:45(9/26)

会 場：美川町文化会館

講座名：地域教育力向上を目指して

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
8/5	オラがまちのオラが学校	大学教育開発センター助教授 浅野 秀重	100
9/26	「地域」が子どもを育てる	大学教育開発センター教授 鈴木 眞	200

野々市町

時 刻：9:30～11:00

会 場：野々市町中央公民館

講座名：対大学校

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
10/15	薬の作用を知りましょう	薬学部教授 鈴木 永雄	34

時 刻：19:30～21:10(6/24,7/13,1/14,1/26),

10:00～11:40(12/11)

会 場：野々市町中央公民館

講座名：ののいち町民大学校コミュニティ・カレッジ

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
6/24	生涯学習とまちづくり	大学教育開発センター助教授 浅野 秀重	26
7/13	楽しく生きるためのメンタルヘルス	医学部保健学科教授 小山 善子	23
12/11	グリム童話の成り立ちと読み方	文学部助教授 志村 恵	22
1/14	知っているようで知らない税法	法学部助教授 佐々木潤子	21
1/26	日本人と温泉ーゆったり湯学ー	理学部教授 田崎 和江	22

時 刻：10:00～12:00

会 場：野々市町情報交流カメリア

講座名：女性と男性がつくるまちづくり演義

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
3/5	女性と男性それぞれが自分らしく生きるって	留学生センター教授 八重澤美知子	24

河 内 村

時 刻：19:30～21:00

会 場：河内村住民総合センター

講座名：河内村いきいき講座第1部「身近な問題について考える」

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
6/29	現代人のメンタルヘルス	医学部保健学科教授 小山 善子	31
7/13	気をつけよう！ 悪質詐欺と悪質商法	法学部教授 尾島 茂樹	28
7/27	生活習慣が子どものころやから だの発達におよぼす影響	医学部保健学科教授 木村留美子	30

津 幡 町

時 刻：19:30～21:00

会 場：津幡町中央公民館

講座名：地域社会と私

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
7/30	生命の輝きを食卓から考える	薬学部教授 染井 正徳	32
8/5	生活の中の人間関係	医学部保健学科教授 稲垣美知子	34
8/6	古典落語に見るボランティア	金沢大学落語研究会 菅原 理恵	29
8/7	地域の住民による保健活動	医学部保健学科教授 佐伯 和子	22

か ほ く 市

時 刻：19:30～21:00(8/25),10:00～11:00(11/12)

会 場：高松産業文化センター(8/25),

七塚生涯学習センター(11/12)

講座名：心の健康

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
8/25	職場におけるストレス及びストレス対処法	医学部保健学科教授 小山 善子	24
11/12	痴呆を防ごう	医学部保健学科助手 菅野 圭子	16

内 灘 町

時 刻：19:30～21:00(10/24,2/22,3/15),
10:00～11:00(1/27)

会 場：内灘町文化会館(10/24),内灘町鶴ヶ丘保育所(1/27),
内灘町文化会館(2/22,3/15)

講座名：

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
10/24	子どもの発達と食生活	医学部保健学科教授 木村留美子	200
1/27	子どもの食生活と改善	県立保育専門学校長 松田 昭臣	50
2/22	男女共同参画について	教育学部助教授 久保 拓也	23
3/15	高齢者の生きがいづくり	開放センター助教授 浅野 秀重	16

志 賀 町

時 刻：10:00～11:30

会 場：能登ロイヤルホテル会議室

講座名：文化講演会

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
9/5	多分化共生と異文化理解	留学生センター教授 峯 正志	35

柳 田 村

時 刻：10:40～11:40

会 場：柳田村立柳田中学校

講座名：人権問題

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
12/7	人権って何だろう	大学教育開放センター助教授 浅野 秀重	147

時 刻：13:30～15:00

会 場：柳田村公民館

月/日	テ ー マ	講 師	出席(人)
12/7	これからの公民館のあり方	大学教育開放センター助教授 浅野 秀重	10

Ⅲ 調査研究

「金沢大学教育開放センター紀要」第24号を
発行した。

IV 各種研修開催事業

平成 16 年度金沢大学社会教育主事フォローアップ研修

主 旨

新しい時代に相応しい生涯学習社会の実現を図るためには、関連する制度の改善、組織や施設の充実とともに、実践の場で中核的役割を果たしている社会教育主事の資質・能力向上のためのリカレント教育を行うことが肝要となっている。

こうした状況に鑑み、最新の生涯学習・社会教育の動向や現代的課題に関する講義やワークショップを主な内容とした研修講座をとおして、社会教育関係者の実践的な力量の向上を図る。

開催日時

平成 17 年 1 月 22 日（土）13:30 - 21:30
～ 23 日（日） 9:00 - 12:30

開催場所

独立行政法人国立青年の家
国立能登青年の家

次 第

第 1 日 13:30 - 20:00

講義 I 「市町村等における社会教育振興上の課題」

講師 福岡県穂波町教育委員会教育長
(元・福岡県社会教育総合センター長)

森本 精造

講義 II 「野々市町における社会教育行政等の現状と課題」

話題提供 石川県野々市町教育委員会
生涯学習課課長補佐

榎谷 泰裕

ワークショップ I 質疑・意見交換

第 2 日 9:00 - 12:00

ワークショップ II 質疑・意見交換

指導助言

金沢美術工芸大学名誉教授

古野 有隣

福岡県穂波町教育委員会教育長

森本 精造

金沢大学大学教育開放センター教授

鈴木 漠

金沢大学大学教育開放センター助教授

浅野 秀重

参加者数

23 人（男 17 人、女 6 人）

概 要

森本氏からは、社会教育の視点から、学校の活性化、教員の意識改革、保護者・住民の意識改革へとつながる施策について、実際の取り組みに基づきながら、事業推進上の基本的な考え方や課題に関しての講義、榎谷氏からは、野々市町の教育ユニバーサルプラン具現化への取り組み、インターネット町民塾など社会教育行政・生涯学習振興施策を進める上での現状と課題についての講義があった。

事務局から資料に基づき、ファシリテーション、まちづくり、公民館、ボランティア活動などの基本概念について説明を行い、そのあと参加者間で、社会教育・生涯学習関連事業を推進する際、留意すべき事項として、1) 人材の育成、2) 情報の収集・発信、3) 経営的視点、4) 拠点の形成・機能充実 の 4 つの観点から意見交換を行った。

参加型体験学習の一つである「ワークショップ」を通じて、互いに課題や悩み、意見を出し合い課題意識を共有するとともに、相互に学び合いながら各地域や職場における社会教育・生涯学習を一層推進するための課題解決の手だてや企画力・創造力を養う機会となった。

V 受託事業（文部科省）

I 社会教育主事講習

日 程：平成16年7月20日(火)～8月20日(金)

対象範囲：富山、石川、福井の3県

受講者：44名

科目名	単位数	内 容 ・ テ ー マ	時間数	教育方法	担当講師の職指名
生涯学習概論	2	生涯学習の意義	1.5	講義	鈴木 漢 (金沢大学教授)
		生涯学習社会の学習システム	1.5		浅野秀重 (金沢大学助教授)
		社会教育と社会教育行政	1.5		浅野秀重
		生涯学習関連施策の動向	1.5		谷内厚子 (石川県教育委員会生涯学習課長)
		生涯学習と家庭教育	1.5		山本裕一 (文部科学省生涯学習政策局社会教育官)
		生涯学習と学校教育	1.5		金子助榮 (金沢大学教授)
		社会教育の意義	1.5		安川哲夫 (金沢大学教授)
		学習者の特性と学習の継続発展	3		古野有隣 (金沢美術工芸大学名誉教授)
		生涯学習社会における各教育機能相互の連携と体系化	1.5		加藤雅晴 (川村学園女子大学教授)
		生涯学習と社会教育	1.5		加藤雅晴
		社会教育の指導者	3		浅野秀重
		社会教育施設の概要	3		古市勝也 (九州女子短期大学教授)
		学習情報提供と学習相談の意義	3		内田忠平 (常葉学園大学教授)
		社会教育の内容・方法・形態	3		吉田貞介 (金沢学院大学教授)
		小計	30		高村久夫 (流通経済大学客員教授)
社会教育計画	2	社会教育の対象の理解と組織化	3	講義	手打明敏 (筑波大学教授)
		社会教育の評価	3		柳澤昌一 (福井大学助教授)
		事業の企画・立案	3		稲葉 隆 (東京都教育庁社会教育課社会主事)
		社会教育事業計画 (公民館活動史)	3		谷口正幸 (石川県公民館連合会顧問)
		社会教育施設の経営	3		鈴木 漢
		社会教育調査とデータの活用	3		仲嶺政光 (富山大学講師)
		地域社会と社会教育	1.5		西尾雄次 (内灘町民部部長)
		地方公共団体の予算	1.5		西尾雄次
		学習相談の方法	3		八重澤美知子 (金沢大学教授)
		社会教育の広報・広聴	3		飴矢正広 (飴矢正広広告事務所 クリエイティブディレクター)
		学習情報の収集整理と提供のためのシステム構築と運用	3		浅野秀重
		小計	30		
社会教育演習	2	事業計画立案演習 (現地研修)	38	演習発表	古野有隣, 浅野秀重, 鈴木 漢
		市町における生涯学習とまちづくり (1) 富山県城端町 (2) 石川県野々市町 (3) 福井県鯖江市			
		各県の生涯学習の実態 (県別研修)	19	演習発表	中田正幸 (富山県教育委員会生涯学習室長)
		(1) 富山県			谷内厚子 (石川県教育委員会生涯学習課長)
		(2) 石川県			小寺英樹 (福井県教育庁生涯学習課長)
		(3) 福井県	3	演習	古野有隣, 鈴木 漢, 浅野秀重
		生涯学習とまちづくり			
		小計	60		
社会教育特講	3	ボランティアの意義	3	講義	大久保邦子 (社会教育施設ボランティア交流会事務局代表)
		社会体育行政	3		笠原一也 (東京女子体育大学教授)
		環境問題	1.5		染井正徳 (金沢大学教授)
		男女共同参画と社会教育	3		高橋涼子 (金沢大学助教授)
		健康教育	3		石川哲也 (神戸大学教授)
		情報化社会と社会教育	3		平沢 茂 (文教大学教授)
		野外活動の意義と実践	3		柳 敏晴 (鹿屋体育大学教授)
		青少年問題	1.5		松本和彦 (石川県警察本部少年サポートセンター長)
		文化財の保護	3		嶋崎 丞 (石川県立美術館長)
		生涯スポーツと学校体育	1.5		鈴木 漢
		社会福祉と社会教育	1.5		高瀬寿彦 (身体障害者通所授産施設工房シティ主任支援員)
		企業内教育・職業訓練	3		鍛冶克彦 (山梨大学助教授)
		高齢化と社会教育	3		横山寿一 (金沢大学教授)
		人権問題と社会教育	3		佐々木潤子 (金沢大学助教授)
		家族と青少年の居場所	3		神川康子 (富山大学教授)
		国際化と社会教育	3		三浦香苗 (金沢大学教授)
		社会教育と連携・協力	2		古野有隣, 鈴木 漢, 浅野秀重
		特別講演：生涯学習における大学の役割	1		林勇二郎 (金沢大学長)
		小計	45		

社会教育主事講習日程

科目名 A.生涯学習概論 (2単位) 30時間

9:30		10:00		11:00		12:30 13:30		15:00		16:30		18:00	
7月20日(火)		受 付 開講式	生涯学習の意義			生涯学習の意義		生涯学習社会の 学習システム					
			(鈴木 漢)			(浅野秀重)		(浅野秀重)					
7月21日(水)	社会教育と 社会教育行政		生涯学習関連 施策の動向			生涯学習と 家庭教育		生涯学習と 学校教育		生涯学習と 社会教育			
	(谷内厚子)		(山本裕一)			(金子勲榮)		(安川哲夫)		(浅野秀重)			
7月22日(木)	社会教育の意義					学習者の特性と 学習の継続発展		生涯学習社会 における各教育 機能相互の 連携と体系化					
	(古野有隣)					(加藤雅晴)							
7月23日(金)	社会教育の指導者					社会教育施設の概要				情報交換会			
	(古市勝也)					(内田忠平)							
7月24日(土)	学習情報提供と学習相談の意義					社会教育の内容・方法・形態							
	(吉田貞介)					(高村久夫)							
7月25日(日)													

科目名 B.社会教育計画 (2単位) 30時間

	9:30	12:30	13:30	15:00	16:30
7月26日(月)	社会教育の対象の理解と組織化 (手打明敏)			社会教育の評価 (柳澤昌一)	
7月27日(火)	事業の企画・立案 (稲葉 隆)			社会教育事業計画 (公民館活動史) (谷口正幸)	
7月28日(水)	社会教育施設の経営 (鈴木 漢)			社会教育調査とデータの活用 (仲嶺政光)	
7月29日(木)	地域社会と 社会教育 (西尾雄次)	地方公共団体 の予算		学習相談の方法 (八重澤美知子)	
7月30日(金)	社会教育の広報・公聴 (飩矢正宏)			学習情報の収集整理と提供のため のシステム構築と運用 (浅野秀重)	
7月31日(土)					
8月1日(日)					

(現地研修テーマ) 講師：古野、浅野、鈴木

- ①伝統継承・スポーツによるまちづくり 富山県(城端町)
 ②青少年を育むまちづくり 石川県(野々市町)
 ③「近松」ものと総合型地域スポーツクラブ 福井県(鯖江市)
 によるまちづくり

科目名 C.社会教育演習 (2単位) 60時間

9:00		12:30 13:30		17:00 18:00		21:30
8月 2日(月)	事業計画立案演習①		事業計画立案演習②		テーマ別協議	
	(現地研修)		(現地研修)		(宿泊研修)	
8月 3日(火)	事業計画立案演習③		事業計画立案演習④		テーマ別協議	
	(現地研修)		(現地研修)		(宿泊研修)	
8月 4日(水)	事業計画立案演習⑤		事業計画立案演習⑥			
	(現地研修)		(現地研修)			
9:00 9:30		12:30 13:30		17:00		
8月 5日(木)	各県の生涯学習の実態①		各県の生涯学習の実態②			
	(各県別)		(各県別)			
8月 6日(金)	各県の生涯学習の実態③		各県の生涯学習の実態④			
	(各県別)		(各県別)			
8月 7日(土)	テーマ別個人研修		研究集録中間まとめ			
8月 8日(日)						
9:30		12:30 13:30		16:30		
8月 9日(月)	現地研修のまとめ、発表		各県の生涯学習の実態のまとめ			
	(古野・鈴木・浅野)		(古野・鈴木・浅野)			
8月10日(火)	各県の生涯学習の実態の発表		生涯学習とまちづくり			
	(古野・鈴木・浅野)		(古野・鈴木・浅野)			

科目名 D.社会教育特講 (3単位) 45時間

9:30		12:30 13:30		16:30		18:00			
8月11日(水)	ボランティアの意義 (大久保邦子)			社会体育行政 (笠原一也)	環境問題 染井正徳				
8月12日(木)	男女共同参画と社会教育 (高橋涼子)			健康教育 (石川哲也)					
8月12日(金)									
8月14日(土)									
8月15日(日)									
9:30		12:30 13:30		15:00		16:30		18:00	
8月16日(月)	情報化と社会教育 (平沢 茂)			野外活動の意義と実践 (柳 敏晴)		青少年問題 (松本和彦)			
8月17日(火)	文化財の保護 (嶋崎 丞)			生涯スポーツと 学校体育 (鈴木 漢)	社会福祉と 社会教育 (高瀬寿彦)				
8月18日(水)	企業内教育・職業訓練 (鍛冶克彦)			高齢化と社会教育 (横山寿一)					
8月19日(木)	人権問題と社会教育 (佐々木潤子)			家族と青少年の居場所 (神川康子)					
15:30									
8月20日(金)	国際化と社会教育 (三浦香苗)			社会教育と 連携・協力 (古野・鈴木・浅野)	特別講演 (林 勇二郎)	閉講式			

2 平成 16 年度学校図書館司書教諭講習（文部科学省からの委嘱事業受託）

日 程：平成 16 年 8 月 10 日（火）～8 月 26 日（木）（土・日曜及び 8 月 20 日を除く）

講習科目及び講師：

（1）学校経営と学校図書館（2 単位）

高島 涼子（北陸学院短期大学 教授）

（2）学校図書館メディアの構成（2 単位）

阿濱 茂樹（金沢大学 講師）

（3）学習指導と学校図書館（2 単位）

寺岡 英男（福井大学 教授）

向井 雅子（福井市立下郷小学校 教諭）

受講者数及び修了者数：受講者数 81 名（うち修了者数：27 名）

VI 協力事業

1 離職者対策職業訓練（IT 講習）

主 催：石川県労働企画課、金沢大学共同研究センター、石川県立金沢産業技術専門学校

協 力：金沢大学大学教育開放センター

対 象：健康で就業意欲があり、公共職業安定所長の受講指示を受けた雇用保険受給者

会 場：大学教育開放センター講義室及び共同研究センター

（1）IT アドバンスト科（初級システムアドミニストレータコース）

日 程：平成 16 年 6 月 1 日（火）～8 月 26 日（木）

カリキュラム（時間数）：コンピュータサイエンス(36)、インターネット検定対策(108)、
OS/Network 概論(48)、Word2000 実践(42)、Excel2000 実践
(42)、データベース(30)、IT ビジネス(30)、Q & A タイム(24)

受講者数：大学教育開放センター会場 20 名

（2）IT アドバンスト科（インターネット・スペシャリストコース）

日 程：平成 16 年 9 月 1 日（水）～11 月 30 日（火）

カリキュラム（時間数）：コンピュータサイエンス（36）、インターネット検定対策（120）、
OS/Network 概論（60）、Word2000 実践（30）、Excel2000 実践（30）、
データベース（30）、IT ビジネス（30）、Q & A タイム（24）

受講者数：大学教育開放センター会場 20 名

（3）IT アドバンスト科（Excel スペシャリストコース）

日 程：平成 16 年 12 月 3 日（金）～平成 17 年 3 月 8 日（火）

カリキュラム（時間数）：パソコン・インターネットの基礎(12)、Word2002 実践(48)、
Excel2002 実践(78)、Excel2002・VBA(30)、Access2002 実践
(72)、PowerPoint2002 実践(30)、IT ビジネス演習(42)、ホーム
ページ実習(12)、OS(12)、Q & A タイム(12)

受講者数：大学教育開放センター会場 19 名